

2023年5月度

【ネットワーク促進部】

<受託事業に関する取り組み>

★「令和5年度内閣府沖縄型産業中核人材育成事業」に、令和4年度継続プログラム「金融DXⅡ」として企画を提案いたしました。おかげさまで採択をいただくことができ、4年連続で研修事業を実施いたします。7月の研修スタートに向けて急ピッチで準備を進めます。(山川担当)

★R4年度に茨城県・長野県を対象に実施した「地域DX促進活動支援事業」について、今年度は茨城県・長野県では自走を、それ以外の地域には横展開を図ってまいります。一部の自治体では横展開可能な公募事業もあり、入札に向けてお手伝いを実施しております。また、既に応札に向けて準備されている組織があれば、ITCAが実施した内容もご提供可能です。お声掛け下さい。(山崎担当)

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★5月16日にビジネスマッチングセミナーを開催しました。パーソルクロステクノロジー社、DX-Tokyo社、パソナ社、アデコ社の専門家募集につき、全国のITC向けに制度の説明と専門家募集を実施しました。上記4つの新規登録希望者は延べ98名となり、ITCビジネスにとって有益なセミナーになったのではないかと思います。参加者の方からは「ITCビジネスのきっかけになりそう」「年に何回か開催してほしい」などの声も届き、期待に応えられる開催、活動を続けてまいります。(比留間、山川担当)

★今年度も経済産業省等が推進する「技術情報管理認証制度(TICS)」の認証取得を希望する企業への経済産業省専門家派遣事業(事務局：(株)船井総合研究所)の受付が開始されました。当協会は、認証機関の(一社)日本金型工業会および(一社)日本金属プレス工業協会と審査業務等を連携し、認証取得を希望する企業への指導助言及び審査を担当するITCを公募し、全国各地に在住する63名の方の登録を完了しました。今後、企業からの応募に応じて全国各地で専門家派遣及び審査を実施していただきます。(松下担当)

★ITCA よりご案内していたデジタル庁「デジタル推進委員」は3月末の締め切り後もたくさんのお問い合わせをいただいております。再募集を6月から行う予定で準備を進めております。メルマガ、協会ホームページのお知らせでご案内をいたしますので、ご確認ください。(山川、石井担当)

<自治体関連取り組み>

★自治体ビジネス WG は5月11日に第5回 WG の開催、5月12日に自治体ビジネス基礎研修を実施いたしました。基礎研修にはリアルとオンライン受講者114名の参加者があり、半数以上がOJT参加を希望されています。現在のところ希望者全員にOJTをご紹介できる案件数が無く心苦しいのですが、できるだけ多くの方に実践の場で経験を積んでいただけるよう、WGメンバーの皆さんとともに事務局も尽力してまいります。また第2回目の基礎研修開催も準備を進めてまいりますので、日程が合わず参加できなかった皆様にはもう少しお待ちいただきますようお願いいたします。(山川担当)

★ITCA が長野県で5年前から取り組んでいるIoT導入実践研修を今年も実施します。これで長野県の全県を網羅することになります。3回目からは地元のITCが部分的に講師を務め、地域での自走を開始しております。ITCAとしては地域のデジタル化・DX化に向け自走できるご支援を継続してまいります。(山崎担当)

★新潟県で今年も農林水産業DX加速化事業を実施します。今年で3年目です。今年から法人化したITC新潟が事務局を対応します。「農業は支援したことがないから難しい」などと思いませんか？過去2年の支援は、肥料の在庫管理や実績の予実管理、受発注管理など、製造業や小売業に通じるものもあります。ご自身の自治体でも提案したいなどありましたら、お声掛けください。(山崎担当)

<中小企業共通 EDI に関する取り組み(鈴木、野田担当)>

★中小企業共通 EDI 標準 ver.4.1 を公開しました。※公開サイトはこちら
<https://www.edi.itc.or.jp/edi-ver-4-1>

今回のマイナーバージョンアップは、国の進める電子インボイス仕様 (Peppole) 対応等もあり、改定に時間がかかりましたが、ユーザ企業・ベンダー企業からの関心も高く、すでに多くの方が仕様書のダウンロードを行っています。

★IT コーディネータ協会内にある「つなぐ IT 推進委員会」について、今年度より「名称の変更」と「活動領域の拡張」を検討しています。これまでの ITC 協会内部の活動から、外部団体との連携と普及活動へ組織運営を拡張することを念頭に「(仮称) つなぐ IT 推進協議会」と名称を変更し、新たなフェーズに活動を移行する予定です。

★地域で共通 EDI 推進サポータの組織が立ち上がるなど、サポータによる共通 EDI の推進活動が活発化しております。事務局としても可能な限りのご支援をさせていただきます。共通 EDI に関するご相談がございましたらこちらから。

<https://pro.form-mailer.jp/fms/0e6c9606113545>

【研修制度デザイン部】

★2023 年度第 1 期のケース研修も 5 月 20 日（土）より無事スタートしました。5 月末で 243 名（前年同時期より+59 名）の方にお申込みいただいております。申込時期としては折り返し点であり、引き続き多くの方にお申し込みいただけるよう取り組んでまいります。

★ITC 試験関連では、2023 年度の試験準備を進めております。第 1 期の受験期間は 7 月 27 日～9 月 11 日を予定しており、7 月 13 日より受付開始になります。具体的な日程は資格取得サイトにてご案内いたします。専門スキル特別制度対象資格に新たに追加された「DX 検定」について、ITC 向けに受検特典のご案内をいたしました。

<https://itc-shikaku.itc.or.jp/exam/>

★フォローアップ研修の申込受付を開始いたしました。今年度は 2021 年度資格認定の方がフォローアップ研修受講期限の最終年度となります。下半期の講座は満席となる場合がありますので、対象の方は上半期の講座も含め、お早めに受講計画をお願いします。

★ITCA 研修では、5 月 16 日にネットワーク促進部と協力し、ビジネスマッチングセミナーを開催いたしました。当日は常時 130 名前後の ITC にご参加いただき、アンケートでも良い取り組みというご意見をいただきました。開催にご協

力いただきました ITCA 法人会員様、並びに関係団体様に変感謝しております。今後も ITCA セミナーでは、ITC ビジネスの事例だけでなく、ITC のお役に立てるセミナーを企画していきたいと思っております。

【コミュニティデザイン部】

★2023 年度の ITC 資格更新は、5 月末に締め切りを迎え、対象者 6,919 名のうち、6,385 名の方に更新いただきました。年に 1 回の手続きのため、例年 ID・パスワード再確認やポイント登録方法など様々な照会があり、今回も電話照会を約 30 件、メール照会を約 400 件いただきましたが、ほぼ即日解決の対応をいたしました。また更新手続きへの着手に時間がかかっている方に向けて、メールでのご案内を計 11 回、電話によるお声掛けを延べ 250 件ほどいたしました。今後、やむを得ない事情で手続きが間に合わなかった方の受付など、若干の変動があり、最終的な数字は 8 月に確定いたします。

★2022 年度の決算処理を行い、5 月に監事監査を実施いたしました。2022 年度は収支総額で 13 百万円黒字の予算計画としましたが、ケース研修・試験が昨年度に引き続き好調であったこと、PGL 改訂関連支払の後ろ倒しによる当年度支出減、およびコロナ禍継続による宿泊出張費の抑制などもあり、結果として 22 百万円の黒字決算となりました。詳細は 6 月 27 日の通常総会にて報告、承認をいただいた後、監督庁である東京都に提出し、都の NPO ポータルサイトおよび協会の HP に掲載いたします。